

平成29年度 日本民間生薬検定 (初級)

受験番号

氏名

- 【1】 次の文で正しいものには○を、誤っているものには×を( )内に記入しなさい。
- ( × ) ①チガヤの葉は茎より二列交互でである。葉は根茎から直接である。
- ( × ) ②冬にジャノヒゲはつやつやした美しい青色の果実をつける。果実ではなく種子
- 【2】 次の文に該当する植物名を用語欄より選び( )内に記号で記入しなさい。
- ( A ) ①薬用部にファルビチンを含み、強い下剤として使用する。  
薬用部牽牛子の強力な瀉下作用はファルビチンによるもので腸の蠕動運動を亢進させ強い瀉下をおこす
- ( E ) ②イソクエルチトリン、カリウム、デカノイルアセトアルデヒド等を含み、十種の効果があると昔より親しまれている。  
利尿作用・緩下作用など多くの薬効を持つ又生のドクダミには殺菌作用がある
- 用語欄： A アサガオ B ウメ C ボケ D タンポポ E ドクダミ
- 【3】 民間生薬を学んでいる私に知人からの相談があった。私の判断が正しければ○、誤りなら×を( )内に記入しなさい。
- ( ○ ) ①毎年、花粉症で悩んでいるが今年は昨年と違い、ノドがいがらっぽく咳が出て、特に痰が粘って取れないと言う。麦門冬を勧めた。  
ステロイドサポニンやフラボノイドを含み、咳・痰に効果がある
- ( ○ ) ②祖父は前立腺肥大症で通院中であるが、小水の出が弱く、キレも悪い、オオバコを勧めた。  
車前子・車前草ともに利尿作用がある、車前草は膀胱の炎症等に効果がある
- ( ○ ) ③つわりで困っている女性、半夏に生姜を加えて煎じて服用する様に勧めた。  
半夏には強いえぐみがあり、生姜と煎じると良い
- 【4】 ダイコンとカブを説明した文である。正しい文には○を、間違えている文には×を( )内に記入しなさい。
- ( ○ ) ①ダイコンはダイコン属、カブはアブラナ属に分類される。
- ( ○ ) ②ダイコンの種子の生薬名は菜菔子といい、カブの種子の生薬名は蕪菁子という。
- ( × ) ③ダイコンの葉は丸い葉で、カブの葉は切れ込みがある。
- ( × ) ④ダイコンの花弁は4枚で十字架状であるが、カブの花弁は5枚で星状である。
- ( ○ ) ⑤ダイコンには辛味成分があり、昆虫や草食動物からの食害防御手段となる。  
ダイコンとカブは似ているが葉の形で区別できる。アブラナ科で属は異なるが、花弁は同じ4枚で十字架状である。種子ができるまでに食用にされるため見る機会は少ないがともに薬となる部分でもあり生薬名が菜服子、蕪菁子という。
- 【5】 タンポポに関する説明文である。正しい文には○を、間違えている文には×を( )内に記入しなさい。
- ( × ) ①カントウタンポポもセイヨウタンポポもともに花粉の受精で種子を作る。
- ( × ) ②カントウタンポポはセイヨウタンポポが繁殖したため絶滅する植物と考えられている。
- ( ○ ) ③タンポポの花は舌状花である。

( ○ ) ④タンポポの根をタンポポコーヒーとして利用することが出来るが、カフェインを含まない。

( ○ ) ⑤若葉をサラダやお浸しに食用として使える。

タンポポは外来種が多く見られるが、在来種もみつけることは可能である。綿毛の種子は形が区別できないが出来方が異なる。最近では外来種と在来種が混交していることがあり、総苞の反り返りの有無で区別するのは難しい。コーヒーの代用品でカフェインなしができるのは知っているといいかもしれない。

【6】 次の植物名と適合する生薬名並びに用途とを線で結びなさい

植物名	生薬名	用途
ヤブガラシ	山茶	利尿、浄血、ハコベ塩
ツバキ	牛膝	無味、無臭の不乾性油
ハコベ	烏斂苳	漢方薬の通経、利尿、関節炎に処方あり
ヒナタイノコズチ	繁縷	消炎、利尿、鎮痛、解毒作用として化膿性疾患

【7】 次の文章に当てはまる用語を用語欄より選び ( ) 内に記号で記入しなさい。

ヒナタイノコズチは草丈1m位の多年草。茎は方茎で固く、太い ( E ) があり秋に ( C ) くなる。葉は ( A )、楕円形で先端が尖り全縁。

果実には刺があり、衣服や動物に ( F ) して運ばれる。成分に昆虫 ( D ) ホルモンのイノコステロン等がある。

用語欄 : A 対生 B 花穂 C 赤 D 変態 E 節 F 付着  
G 互生 H 小花

ヒナタイノコズチの植物の特徴についてです。

【8】 次の文章に当てはまる用語を用語欄より選び ( ) 内に記号で記入しなさい。

① ウバイの基原植物である ( A ) の原産地は中国の四川省から湖北のあたりで、( D ) を薬用部分とする。花期は ( E )。用途として清涼収斂作用があり、内服では ( J ) として応用されている。

ウメはバラ科、サクラ属で和名はウメ、生薬名は烏梅(ウバイ)です。原産地は、中国の四川省から湖北省のあたりです。薬用部分には未熟果実を使います。晩冬から早春に花が咲きます。用途としては清涼収斂作用があり、内服では鎮咳、去痰、解熱、止瀉、駆虫、収斂薬として応用され、外用として肉芽の過剰形成や胼胝などに応用されます。

② キョウニンの基原植物である ( C ) の原産地は中国北部で栽培歴が古い果樹であり、( G ) を薬用部分とする。花期は ( I )。用途として ( L ) として用いる。

アンズはバラ科、サクラ属で和名はアンズ、生薬名はキョウニンです。分布は中国北部原産の栽培歴が古い果樹で、欧州へは1世紀頃中央アジアを経て伝わり、改良されて欧州系品種群がつけられました。薬用部分には種子を使います。花は淡紅色または白色で、春に咲きます。用途としては利尿、鎮咳、去痰薬として、喘息・気管支炎などの咳嗽、呼吸困難、浮腫などにまた緩下剤として便秘にも用います。杏仁油は、軟膏や毛髪油などに用いられます。

③ トウニンの基原植物である ( B ) の原産地は中国の黄河上流の高原地帯で、( F ) を薬用部分とする。花期は ( H )。用途として婦人病に用いる代表的な生薬であり、( K ) として用いる。

モモはバラ科、サクラ属で和名はモモ、生薬名はトウニンです。分布は中国の黄河上流、陝西、甘肅両省にまたがる高原地帯が原産地です。薬用部分には種子(桃仁)、蕾(白桃花)、葉(桃の葉)を使います。花は、白色または淡紅色で、2~3月に咲きます。婦人病に用いる

代表的な生薬で、産前産後、血の道症や月経不順、更年期障害などに広く用いられます。  
白桃花には緩下・利尿作用があり、民間薬として使用されます。桃の葉は浴剤や外用として、  
あせも・湿疹・かぶれなどに使用します。

用語欄 : A ウメ B モモ C アンズ D 未熟果実 E 晩冬～早春  
F 種子・蕾・葉 G 種子 H 2月～3月 I 春  
J 鎮咳・去痰・解熱・駆虫 K 月経不順・更年期障害・あせも  
L 喘息・気管支炎・呼吸困難・浮腫・毛髪油

【9】ノアザミについて書かれた次の文章で、[ ]内の正しい方の用語を選び、○で囲みなさい。

[バラ科・キク科]の[多年草・一年草]。茎は直立し、高さは[5～10cm・0.5～1m]。  
葉は[羽状裂・掌状裂]、縁の鋸歯(きょし)は先が鋭い刺(とげ)になる。花期は5～8月。数  
多いアザミのなかで、春に咲くのは[本種のみ・本種とノハラアザミのみ]である。  
頭花は[黄色・紅紫色]で径約3cm、[筒状花のみ・舌状花]からなり[下を向く・上を向く]。  
総苞片は直立して先端は刺になり、背部に粘着質を分泌し、粘り付く。山野にごく普通に生え、  
本州から九州に分布する。薬用部分は[地上部・根]で[発芽期・開花期]頃に採取し、洗浄  
後[天日・機械]乾燥する。

ノアザミの特徴についての問題です。植物の形態の表現方法について整理すると良いでしょう。

【10】「生薬」について述べている次の文章の内、正しいものすべての番号を○で囲みなさい。

- ① 植物、動物と鉱物の一部または全体を用います。
- ② 薬にすることを目的としています。
- ③ 乾燥して用いるのを原則としています。
4. 民間薬と全く同じものです。
- ⑤ 有毒成分を含むものもあります。

生薬と民間薬との違いは、科学的裏付けがあるか無いかにあります。科学研究がなされて  
民間薬であったものが生薬となるものがあり、その例としてドクダミやオオバコなどが知られ  
ています。